



麻雀もお年寄りの娯楽。今年 100 歳の張おばあさんも「一番の楽しみ」という

野中章弘  
1953年 兵庫県生まれ。  
アジアをフィールドに活字、  
写真、ビデオによるリポ  
ートを続ける。著書に「沈黙  
と微笑」「粋と絆」など。早  
稲田大学、東京大学講師。  
アジアプレス代表。

# 南京の浮き世風呂

街の片隅にぽつんと取り残された昔ながらの銭湯や雀荘。  
どこことなく懐かしさかられて足を運んでみれば、  
お年寄りたちがひがな一日、世相談義に興じていた。



入浴料は2元。垢擦りは3元。街の銭湯は引退したお年寄りの憩いの場

## 15 南京下 長江 を行く



「劉さん、わしは今年、頭が痛いよ。孫が中学校に進学するんでね、娘夫婦が家庭教師をつけたいから、カネを出して欲しいっていうんだ」

「王さん、あなたの孫ならカネの無駄遣いだね。去年、わしの孫は南京の重点高校を受験したけど、合格まで1点だけ点数が足らなくて、入学するのに2万元(1元≒約13円)も払った。でもね、それだけ払う価値はある。龍門に昇ったら(大学に合格すること)、一生安泰。有名大学を出たら初任給は1万元というから、親が必死になって子どもの尻を叩くのも仕方がない」

「そういえば、六全県で女子中学生が毒薬を飲んで自殺したそうだけど、たねえ。街で遊んでいる子どもも、地元の子どもより多いぐらいだ。そのうち数が逆転するね」

「もうすぐ春節だから、民工たちは田舎へ帰って正月を過ごす。街もちょっとは静かになるね」

「でも劉さん、その前が問題だよ。故郷へ戻るカネのない連中が悪さをすることもあるから。昨日テレビで見たけど、安徽省じゃ、民工のグループが捕まっている。バスの中でピンセットを使って客の財布からカネを盗ろうとしたらしい」

「同情すべきところもある。臨時工の給料じゃ、カネを貯めることもできないからねえ。1日30円で雇われても、ちゃんと約束通り払ってくれない会社も多いそうだから」

「そうはいっても、どうせ盗むなら、役人から盗むべきだね。われわれみたいな貧乏人からカネを盗っちゃいけないよ」

「王さん、あなたが貧乏なのは麻雀が弱いからだよ。昨日も40元も負けちゃって。カネがないのを人のせいにして、いや、いけないね」

今年初め、南京の風呂屋で耳にしたご老人たちの四方山話でした。



開発が進む南京の街を見下ろす